



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 那須電機鉄工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5922 URL https://www.nasudenki.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 智晴  
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 (氏名) 大熊 幸夫 (TEL) 03(3351)6131  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	23,747	3.5	3,147	13.0	3,397	15.6	2,483	31.7
2025年3月期	22,939	△1.7	2,784	5.2	2,938	6.2	1,885	1.9

(注) 包括利益 2026年3月期 4,930百万円(126.1%) 2025年3月期 2,181百万円(△22.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	2,129.34	—	8.0	7.5	13.3
2025年3月期	1,616.33	—	6.8	6.7	12.1

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	47,563	33,537	69.7	28,446.53
2025年3月期	43,642	29,142	66.1	24,720.41

(参考) 自己資本 2026年3月期 33,174百万円 2025年3月期 28,832百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	2,652	△329	△1,528	8,218
2025年3月期	1,710	△1,756	△1,301	7,423

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	450.00	450.00	524	27.8	1.9
2026年3月期	—	0.00	—	640.00	640.00	746	30.1	2.4
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	450.00	450.00		30.0	

## 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,846	△11.0	1,111	△17.3	1,273	△16.6	817	△26.6	701.21
通期	19,656	△17.2	2,401	△23.7	2,626	△22.7	1,747	△29.6	1,498.28

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2026年3月期	1,200,000株	2025年3月期	1,200,000株
2026年3月期	33,798株	2025年3月期	33,673株
2026年3月期	1,166,243株	2025年3月期	1,166,327株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	20,799	1.8	2,574	2.7	2,585	3.8	1,872	11.4
2025年3月期	20,439	1.4	2,507	22.8	2,491	12.7	1,680	10.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	1,605.44	—
2025年3月期	1,440.83	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	43,436	28,785	66.3	24,683.53
2025年3月期	39,808	25,138	63.1	21,553.83

(参考) 自己資本 2026年3月期 28,785百万円 2025年3月期 25,138百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用・所得環境の改善などを背景に内需を中心とした緩やかな回復が続いているものの、ウクライナ・中東情勢などの地政学的リスクの継続と拡大、米国の通商政策動向や金融市場の変動、継続的な物価の高騰など、先行き不透明な状況となっております。当社グループの関連業界におきましては、電力業界では原子力発電所の再稼働への対応、カーボンニュートラルの実現へ向けて再生可能エネルギー比率の拡大、レベニューキャップ制度による事業計画など、事業環境が変化しています。通信業界においては5Gの普及もあり、基地局への設備投資が増加しました。交通等インフラ業界では燃料代や鋼材価格の高止まりが続き、建設業・運送業では働き方改革に伴う労働力不足等が現実的になりコスト上昇など厳しい状況が続いております。

このような状況の中、今年度、当社グループは2029年の創立100周年・100年企業ブランドに向けて、3ヵ年の「2027中期経営計画」を策定しスタートしております。2025年度はその第三次計画の初年度にあたり、創立100周年の「ありたい姿」の実現に向けて引き続き取り組みを行いました。

その結果、売上高は237億47百万円（前連結会計年度比3.5%増）、営業利益は31億47百万円（同13.0%増）、経常利益は33億97百万円（同15.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は24億83百万円（同31.7%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、中間連結会計期間より、従来「交通インフラ事業」としていた報告セグメントの名称を「交通等インフラ事業」に変更しております。当該変更は報告セグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

#### （電力・通信インフラ事業）

電力インフラ事業においては、小規模鉄塔の受注が減少したものの大型幹線鉄塔の受注により業量を確保しました。通信インフラ事業においては、通信会社の5G基地局の資機材受注に積極的に取り組みました。

その結果、売上高は195億89百万円（前連結会計年度比4.3%増）となりました。

#### （交通等インフラ事業）

交通等インフラ事業においては、高速道路関係およびインフラ設備工事での大型案件減少等が影響し、売上高は41億58百万円（同0.2%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### （資産）

総資産は、前連結会計年度末に比べ39億20百万円増加し、475億63百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ12億47百万円増加し、192億円となりました。主な要因は現金及び預金が7億94百万円、売上債権が4億31百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ26億73百万円増加し、283億62百万円となりました。主な要因は投資有価証券が37億30百万円増加し、有形固定資産が10億21百万円減少したことによるものです。

#### （負債）

負債は、前連結会計年度末に比べ4億74百万円減少し、140億25百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ5億71百万円増加し、65億3百万円となりました。主な要因は1年内返済予定の長期借入金が13億50百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ10億45百万円減少し、75億22百万円となりました。主な要因は繰延税金負債が11億3百万円増加し、長期借入金が19億76百万円減少したことによるものです。

#### （純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ43億95百万円増加し、335億37百万円となりました。主な要因はその他有価証券評価差額金が23億83百万円、利益剰余金が19億58百万円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物残高は82億18百万円となり、前連結会計年度末より7億94百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の増加や仕入債務の減少幅が縮小したこと等により、前連結会計年度に比べ収入が9億42百万円増加し、26億52百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは投資有価証券の取得や有形固定資産の取得による支出が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ支出が14億26百万円減少し、3億29百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出が減少したものの、長期借入れによる収入の減少や配当金の支払額の増加、社債の償還による支出による増加等により、前連結会計年度に比べ支出が2億27百万円増加し、15億28百万円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、当社の主要顧客である電力各社は地政学的リスクによるエネルギー価格高騰の影響を受けて一層経営効率化が進められる一方、国内ではデータセンターの急増や半導体工場の新增設による電力需要の伸びが進展しています。さらにカーボンニュートラル実現に向けた取り組みも継続されることから、当社製品の一定の需要を見込んでおります。また、通信関係においては、引き続き5G基地局の資機材及び通信鉄塔延命化工事等の受注に取り組んでまいります。

交通等インフラ事業においては、懸案の大深度地下の外環自動車道やリニア中央新幹線など新設の国家的プロジェクトについては工事の中断や工期の延期等があり依然として不透明な状況下にあります。老朽化による道路関連設備更新の受注に取り組むとともに、都市機能強靱化に資する無電柱化提案も積極的に行ってまいります。

一方で中東情勢の緊迫化に伴うコスト上昇等、先行きは依然として不透明な状況が続くものと想定されます。当社といたしましては引き続き動向を注視しつつ、収益性の確保及びコスト管理の徹底に努めてまいります。

当社グループは、2029年の創立100周年・100年企業ブランドに向けての事業継続を図るために3ヵ年の中期経営計画を策定しており2026年度はその第三次計画の2年目にあたります。創立100周年の「ありがたい姿」の実現に向けた取り組みを継続してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,423,599	8,218,000
受取手形	105,207	15,556
電子記録債権	519,558	1,268,875
売掛金	3,609,419	3,381,497
契約資産	265,183	49,845
製品	2,792,510	2,526,889
仕掛品	2,103,429	2,543,049
原材料及び貯蔵品	905,220	984,848
その他	230,482	213,336
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	17,953,611	19,200,898
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,824,109	10,829,335
減価償却累計額	△4,834,682	△5,125,799
建物(純額)	5,989,426	5,703,535
構築物	1,060,842	1,082,457
減価償却累計額	△838,069	△853,665
構築物(純額)	222,772	228,792
機械及び装置	12,111,554	12,115,837
減価償却累計額	△8,766,164	△9,501,207
機械及び装置(純額)	3,345,390	2,614,630
車両運搬具及び工具器具備品	1,105,293	1,175,778
減価償却累計額	△911,757	△990,204
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	193,535	185,574
土地	7,009,611	7,009,611
建設仮勘定	8,370	5,044
有形固定資産合計	16,769,106	15,747,188
無形固定資産		
投資その他の資産	164,199	131,191
投資有価証券	5,294,896	9,025,627
繰延税金資産	43,895	52,844
投資不動産	4,592,556	4,592,556
減価償却累計額	△1,648,038	△1,725,239
投資不動産(純額)	2,944,518	2,867,316
その他	479,279	545,340
貸倒引当金	△7,202	△7,202
投資その他の資産合計	8,755,386	12,483,926
固定資産合計	25,688,693	28,362,306
資産合計	43,642,305	47,563,204

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,543,561	1,467,381
電子記録債務	1,326,241	1,123,954
短期借入金	70,000	86,000
1年内返済予定の長期借入金	626,000	1,976,000
1年内償還予定の社債	300,000	—
未払費用	133,302	130,598
未払法人税等	723,959	592,000
未払消費税等	226,539	269,333
前受金	113,527	90,245
賞与引当金	365,899	369,548
役員賞与引当金	145,220	94,000
その他	357,611	304,083
流動負債合計	5,931,862	6,503,145
固定負債		
長期借入金	2,799,000	823,000
リース債務	1,244,245	1,165,356
繰延税金負債	535,669	1,638,818
再評価に係る繰延税金負債	1,522,122	1,522,122
役員退職慰労引当金	129,962	53,050
退職給付に係る負債	1,975,982	1,961,858
その他	361,100	358,236
固定負債合計	8,568,083	7,522,443
負債合計	14,499,945	14,025,589
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	28,081	28,081
利益剰余金	23,189,180	25,147,663
自己株式	△80,199	△81,914
株主資本合計	23,737,061	25,693,829
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,976,953	4,360,312
土地再評価差額金	3,119,276	3,119,276
退職給付に係る調整累計額	△1,204	976
その他の包括利益累計額合計	5,095,025	7,480,566
非支配株主持分	310,272	363,219
純資産合計	29,142,359	33,537,615
負債純資産合計	43,642,305	47,563,204

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	22,939,871	23,747,299
売上原価	18,063,045	18,559,893
売上総利益	4,876,825	5,187,405
販売費及び一般管理費	2,092,120	2,040,130
営業利益	2,784,705	3,147,274
営業外収益		
受取利息	122	462
受取配当金	108,963	192,247
受取賃貸料	274,952	278,723
固定資産売却益	27	1,449
その他	39,734	36,636
営業外収益合計	423,799	509,519
営業外費用		
支払利息	85,833	92,390
社債利息	761	518
賃貸費用	171,435	144,746
借入手数料	2,000	2,000
支払保証料	831	443
固定資産除却損	580	6,250
その他	8,136	12,790
営業外費用合計	269,579	259,140
経常利益	2,938,925	3,397,654
特別利益		
投資有価証券売却益	401,650	240,488
受取保険金	—	15,782
特別利益合計	401,650	256,271
特別損失		
事業構造改善費用	300,401	57,162
災害による損失	15,914	—
抱合せ株式消滅差損	—	2,272
特別損失合計	316,316	59,435
税金等調整前当期純利益	3,024,260	3,594,490
法人税、住民税及び事業税	1,036,644	1,073,847
過年度法人税等	118,000	—
法人税等調整額	△45,852	△7,741
法人税等合計	1,108,792	1,066,106
当期純利益	1,915,468	2,528,383
非支配株主に帰属する当期純利益	30,299	45,053
親会社株主に帰属する当期純利益	1,885,168	2,483,330

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,915,468	2,528,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	305,642	2,400,149
土地再評価差額金	△43,489	—
退職給付に係る調整額	3,409	2,181
その他の包括利益合計	265,562	2,402,330
包括利益	2,181,031	4,930,714
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,149,781	4,868,870
非支配株主に係る包括利益	31,249	61,843

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	600,000	28,081	21,618,919	△80,199	22,166,801
当期変動額					
剰余金の配当			△314,908		△314,908
親会社株主に帰属する当期純利益			1,885,168		1,885,168
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,570,260	—	1,570,260
当期末残高	600,000	28,081	23,189,180	△80,199	23,737,061

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,672,260	3,162,765	△4,613	4,830,412	284,658	27,281,872
当期変動額						
剰余金の配当						△314,908
親会社株主に帰属する当期純利益						1,885,168
自己株式の取得						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	304,693	△43,489	3,409	264,613	25,614	290,227
当期変動額合計	304,693	△43,489	3,409	264,613	25,614	1,860,487
当期末残高	1,976,953	3,119,276	△1,204	5,095,025	310,272	29,142,359

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	600,000	28,081	23,189,180	△80,199	23,737,061
当期変動額					
剰余金の配当			△524,847		△524,847
親会社株主に帰属する当期純利益			2,483,330		2,483,330
自己株式の取得				△1,714	△1,714
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,958,482	△1,714	1,956,768
当期末残高	600,000	28,081	25,147,663	△81,914	25,693,829

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,976,953	3,119,276	△1,204	5,095,025	310,272	29,142,359
当期変動額						
剰余金の配当						△524,847
親会社株主に帰属する当期純利益						2,483,330
自己株式の取得						△1,714
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,383,359		2,181	2,385,540	52,946	2,438,487
当期変動額合計	2,383,359	—	2,181	2,385,540	52,946	4,395,255
当期末残高	4,360,312	3,119,276	976	7,480,566	363,219	33,537,615

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,024,260	3,594,490
減価償却費	1,459,521	1,446,761
のれん償却額	6,642	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,981	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	52,146	3,648
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,920	△51,220
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△48,656	△10,980
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13,800	△76,911
受取利息及び受取配当金	△109,085	△192,709
受取賃貸料	△274,952	△278,723
受取保険金	—	△15,782
支払利息及び社債利息	86,594	92,909
投資有価証券売却損益 (△は益)	△401,650	△240,488
有形固定資産除却損	580	6,250
有形固定資産売却損益 (△は益)	△27	△1,449
災害による損失	15,914	—
事業構造改善費用	300,401	57,162
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	504,228	△216,404
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△646,786	△253,835
未収入金の増減額 (△は増加)	△23,608	27,524
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,377,255	△278,494
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	—	2,272
未払消費税等の増減額 (△は減少)	73,307	42,821
前受金の増減額 (△は減少)	93,190	△23,281
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△7,344	△14,824
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,234	△19,824
その他	△77,189	△74,528
小計	2,626,764	3,524,382
利息及び配当金の受取額	109,085	192,709
利息の支払額	△87,723	△92,848
賃貸料の受取額	274,952	278,723
事業構造改善費用の支払額	△251,986	△53,716
法人税等の支払額	△961,019	△1,240,327
法人税等の還付額	—	43,245
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,710,072	2,652,168

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10,000	—
定期預金の払戻による収入	100,308	—
有形固定資産の取得による支出	△1,271,184	△344,133
有形固定資産の売却による収入	27	1,450
無形固定資産の取得による支出	△51,530	△9,377
投資有価証券の取得による支出	△1,170,358	△236,528
投資有価証券の売却による収入	646,183	258,740
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,756,553</b>	<b>△329,848</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	30,000	16,000
長期借入れによる収入	1,600,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,433,600	△626,000
社債の償還による支出	△100,000	△300,000
自己株式の取得による支出	—	△1,714
配当金の支払額	△314,908	△524,847
非支配株主への配当金の支払額	△5,635	△8,897
その他	△77,071	△83,223
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,301,214</b>	<b>△1,528,682</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,347,695	793,637
現金及び現金同等物の期首残高	8,771,294	7,423,599
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	763
現金及び現金同等物の期末残高	7,423,599	8,218,000

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会で経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。各セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 1	連結財務諸表 計上額 (千円) (注) 2
	電力・通信 インフラ事業 (千円)	交通等 インフラ事業 (千円)	計 (千円)		
売上高					
顧客との契約から 生じる収益	18,775,402	4,164,468	22,939,871	—	22,939,871
外部顧客への売上高	18,775,402	4,164,468	22,939,871	—	22,939,871
セグメント間の内部 売上高又は振替高	104,711	1,278,431	1,383,143	△1,383,143	—
計	18,880,114	5,442,899	24,323,014	△1,383,143	22,939,871
セグメント利益	2,877,131	370,441	3,247,572	△462,867	2,784,705
セグメント資産	22,108,618	7,162,322	29,270,941	14,371,363	43,642,305
その他の項目					
減価償却費	879,015	420,765	1,299,780	159,741	1,459,521
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	659,618	78,679	738,297	46,534	784,831

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△462,867千円は、セグメント間取引消去419,923千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△882,791千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額14,371,363千円は、各報告セグメントに配分していない提出会社における余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産(投資不動産等)等あります。
  - (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額46,534千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る設備投資額であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 1	連結財務諸表 計上額 (千円) (注) 2
	電力・通信 インフラ事業 (千円)	交通等 インフラ事業 (千円)	計 (千円)		
売上高					
顧客との契約から 生じる収益	19,859,265	4,158,034	23,747,299	—	23,747,299
外部顧客への売上高	19,589,265	4,158,034	23,747,299	—	23,747,299
セグメント間の内部 売上高又は振替高	153,055	1,178,742	1,331,797	△1,331,797	—
計	19,742,320	5,336,776	25,079,096	△1,331,797	23,747,299
セグメント利益	3,069,357	488,773	3,558,130	△410,856	3,147,274
セグメント資産	21,641,398	6,801,275	28,442,674	19,120,530	47,563,204
その他の項目					
減価償却費	810,128	474,189	1,284,317	162,443	1,446,761
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	219,300	16,171	235,472	88,649	324,121

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△410,856千円は、セグメント間取引消去371,472千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△782,328千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額19,120,530千円は、各報告セグメントに配分していない提出会社における余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産（投資不動産等）等であります。
  - (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額88,649千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る設備投資額であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	24,720.41円	28,446.53円
1株当たり当期純利益	1,616.33円	2,129.34円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,885,168	2,483,330
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,885,168	2,483,330
普通株式の期中平均株式数(株)	1,166,327	1,166,243

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	29,142,359	33,537,615
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	310,272	363,219
(うち非支配株主持分(千円))	(310,272)	(363,219)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	28,832,087	33,174,396
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1,166,327	1,166,202

(重要な後発事象)

該当事項はありません。